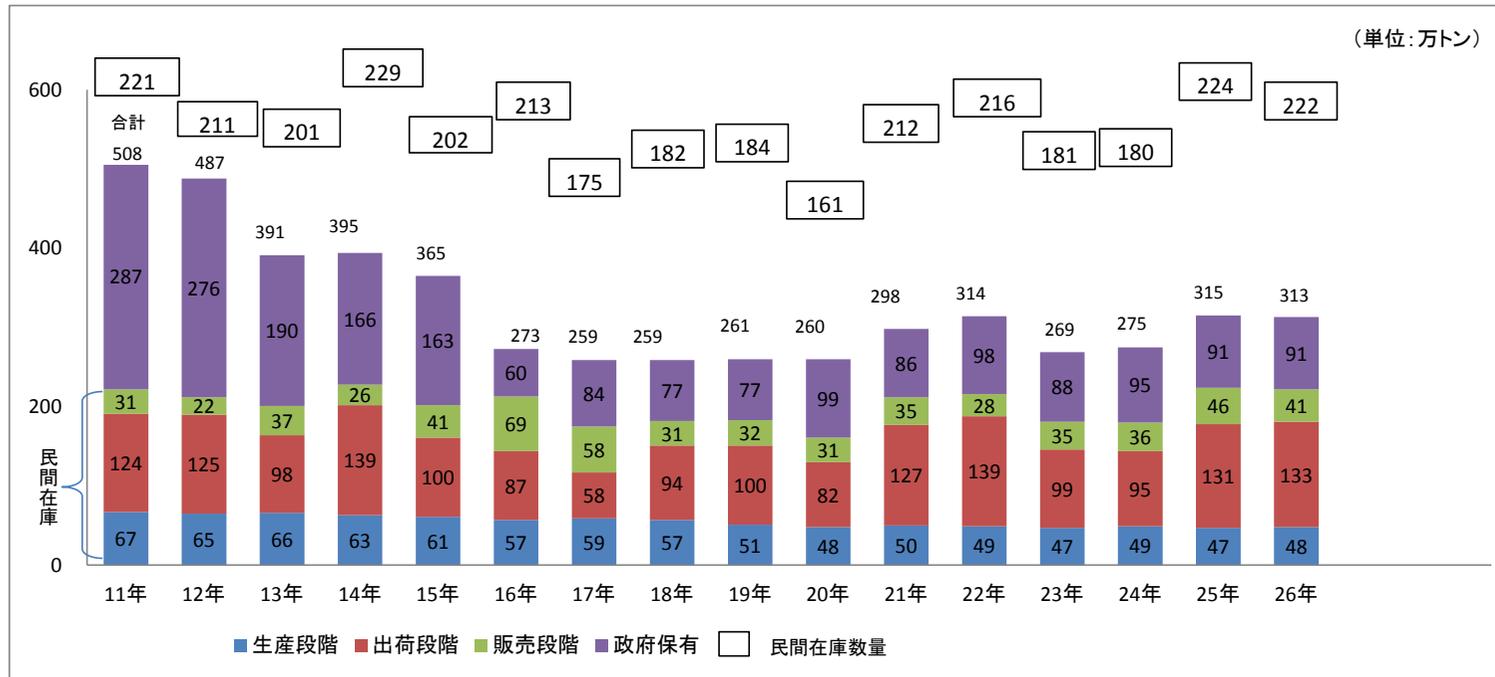


Ⅲ－14 政府及び民間流通における6月末在庫の推移



資料：「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」参考統計表（農林水産省）、「米をめぐる関係資料」（農林水産省）

注) 1) うち玄米及びもち玄米の値。

2) 各年の民間在庫量において、

①平成16年度以降については、年間玄米取扱数量500トン以上の業者（販売・出荷段階）の数量。

②平成15年度については、

・販売業者の在庫量は、旧登録卸売業者の年間玄米取扱量500トン以上、旧登録小売業者の1,000トン以上の業者の数量。

・出荷段階の在庫量は、年間玄米取扱量500トン以上の業者の数量。

③平成14年度以前については推計値。

・販売段階の在庫量は、卸在庫量に小売在庫量（推計）を加えた数量。

・出荷段階の在庫量は、系統在庫量に非系統在庫量（推計）を加えた数量。

なお、生産段階の在庫量は、「生産者の米穀現在高等調査」（平成22年度以降は「生産者の米穀在庫等調査」）を基に算出した在庫量から精米在庫量（推計）を控除した玄米在庫量。

3) ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

4) 26年の出荷段階の在庫量には米穀機構の買入予定数量35万トンは含まれていない。